

宿泊ホスピタリティの未来を担う 次世代リーダー育成プログラム 2026

現場の「経験」に、
経営の「戦略」を。

開講期間

2026年11月7日(土)～11月29日(日) 全12回

会 場

九州産業大学 3号館（一部回は外部施設にて実施）

実施形式

ハイフレックス（対面またはオンライン ※一部回はオンラインのみ）

対 象

- ・宿泊施設の支配人候補、または部門長（宿泊、料飲、営業等）の方
- ・データや最新テクノロジーを活用した収益戦略を基礎から学びたい方
- ・多様な人材のマネジメントや、地域を巻き込んだ新たなビジネスモデルを模索している方

本プログラムの3つの特徴



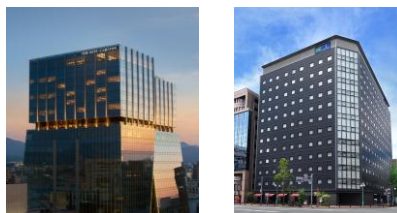
圧倒的なケーススタディ (国内外の先進事例)



ザ・リッツ・カールトン福岡の革新的オペレーションから、米国メガチェーンのデータ駆動型戦略まで、明日から使える「戦略的思考」を学びます。



対極のビジネスモデルを 学ぶ「実地見学」



「ザ・リッツ・カールトン福岡（究極のCX）」と「博多グリーンホテル（究極の生産性）」。福岡を代表する2つのホテルでのGM講義と視察を通じ、自施設の強みを再定義します。



現場課題を解決する 「アクションプラン策定」



学びを座学で終わらせず、最終回では自施設の経営課題に対する具体的な「事業改善提案」を策定・発表。派遣元企業の業績向上に直接貢献します。

インバウンド市場の急拡大、多様化する顧客ニーズ、そして深刻な人材不足。激動の宿泊産業において今求められているのは、現場のオペレーションを回すだけでなく、高い視座から経営課題に向き合える人材です。本プログラムは、宿泊業の最前線で活躍する中間管理職を対象とした、全12回の特別な実践的リカレント教育。国内外の先進事例と実地検証を通じて、「直感」を「データに基づく戦略的な意思決定」へと昇華させ、持続可能な収益と顧客体験（CX）を生み出す本物の経営人材を育成します。

実施期間

2026年11月7日（土）～11月29日（日）全12科目12コマ（1コマ＝90分）

受講料及び支払方法等

60,000 円（税込）

※実地検証や修了式（ディナー形式）の参加費は別途徴収します

支払方法

お申込受付後、**申込時にご入力いただいた宛名**にて請求書を作成し、**指定のメールアドレスへ送信**いたします。内容をご確認のうえ、**記載の振込先へ期日までに受講料をお振り込み**ください。

キャンセルおよび返金

お申し込み後またはお支払い後に**やむを得ない事情によりキャンセルされる場合は、11月5日（木）17時迄に必ずお電話にてご連絡**ください。状況を確認のうえ、受講料を返金いたします。
なお、**期日を過ぎてからのキャンセルにつきましては受講料の返金はいたしかねます**ので、あらかじめご了承ください。

申込締切り及び方法

11月2日（月）17時迄（※先着順に受付）

申込方法

九州産業大学ホームページまたは下の二次元コードからお申込みください。定員（30名）になり次第、募集を締め切ります。



カリキュラム（第1回～第12回） ※1コマ=90分

No	実施日	時間	実施形式	テーマ並びに学習内容	講師名
0	11.07 (土)	(開講式) 12:45 13:00	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	本研修の趣旨及びプログラム概要等に関する説明	千 相哲 (九州産産業大学副学長/ 地域共創学部観光学科教授)
1		13:00 14:30	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	I. 環境認識と地域ガバナンス 【宿泊産業のマクロ環境と構造的転換】 ポストコロナの需要動向、外資参入、インバウンド市場データを分析し、宿泊産業が直面する経営環境の変化を俯瞰的に理解する。	牧 一郎 (九州産産業大学地域共創学部 観光学科教授)
2		14:50 16:20	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	【地方創成とサステナブルツーリズム】 地域共創の理論地方旅館の先進事例（九州の温泉地再生など）を題材に「エリアリノベーション」や自治体と連携した持続可能な観光地経営を学ぶ。	井上 善博 (全国旅館ホテル生活衛生同業組合 連合会会長/六峰館代表取締役社長)
3	11.08 (日)	10:00 11:30	オンライン (ZOOM)	II. 戦略とイノベーション（ケーススタディ） 【米国事例①データ駆動型経営と顧客リテンション戦略】 米系メガチェーン（Marriott等）のCRM・ロイヤルティプログラムの事例から、データに基づく顧客生涯価値（LTV）の向上とダイレクトブッキング戦略を実証的に学ぶ。	原 忠之 (セントラルフロリダ大学ローゼンホスピタリ ティ経営学部テニユア付准教授/ 九州産産業大学地域共創学部客員教授)
4		13:00 14:30	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	【宿泊ビジネスモデルの革新：カトープレジャーグループ】 多様なサービスを組み合わせた事業展開と、マルチタスクによる生産性向上、地域資源を活用した体験価値の創出を通じて、従来型の宿泊ビジネスが抱える課題を克服するオペレーション戦略を分析する。	加藤 友康 (カトープレジャーグループ代表取締役 グループ代表)
5	11.14 (土)	10:00 11:30	オンライン (ZOOM)	V. 価値創造と組織開発 【米国事例②グローバルHRMと多様性マネジメント】 米国メガリゾートの事例から、外国人材など多様な従業員を束ねるD&Iと、エンゲージメント向上の理論を学ぶ。	原 忠之 (セントラルフロリダ大学ローゼンホスピタリ ティ経営学部テニユア付准教授/ 九州産産業大学地域共創学部客員教授)
6		13:00 14:30	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	III. 経営資源の最適化（ハードスキル） 【AI・トラベルテックと宿泊DXの基盤】 PMS（宿泊管理システム）や各種テクノロジーの導入理論を学び、業務効率化とデータガバナンスの仕組みを理解する。	小林 武嗣 (C&RM株式会社代表取締役： ホスピタリティ業専門IT&コンサルティング)
7	11.15 (日)	13:00 14:30	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	【レベニューマネジメントの理論と実践】 データ分析に基づく需要予測と、RevPAR等の経営指標を用いた価格最適化・販売チャネル戦略を習得する。	永田 充 (ヒルトン福岡シーホーク副総支配人 財務経理担当/米国CPA)
8		14:50 16:20	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	【ホテルの資産価値向上と経営ガバナンス】 MC契約等を通じたアセットマネジメント（ROI向上）と、自然災害やレビューテーション低下を防ぐリスクマネジメントを一体で学ぶ。	
9	11.19 (木)	詳細は別途 お知らせします	対面	IV. 実地検証（ホテル見学） 【ホテル見学①ラグジュアリーモデル（ザ・リッツ・カールトン福岡）】 GM講義および現場視察を通じ、高付加価値を生み出す組織文化の醸成と、究極のCX戦略を実証的に検証する。	Radu Cernia (ザ・リッツ・カールトン福岡総支配人)
10	11.21 (土)	13:00 14:30	ハイフレックス (対面または オンライン(zoom))	V. 価値創造と組織開発 【CX（顧客体験）デザインとサービス品質理論、そしてEX（従業員体験）】 ホスピタリティ理論に基づき、顧客接点の設計からブランドロイヤルティ形成に至るプロセスを、EX（従業員体験）を含めて体系化する。	牧 一郎 (九州産産業大学地域共創学部 観光学科教授)
11	11.22 (日)	詳細は別途 お知らせします	対面	IV. 実地検証（ホテル見学） 【ホテル見学②宿泊特化モデル（博多グリーンホテル）】 GM講義および現場視察を通じ、テクノロジー活用による徹底した生産性向上と高効率オペレーションモデルを検証する。	澤田 龍 (博多グリーンホテル総支配人)
12	11.29 (日)	(発表・総括) 13:00 15:00 ※ホテル会場へ移動 (修了式・ディナー) 17:00 19:00	対面	VI. 総括とアクション（修了式） 次世代経営リーダーに向けたアクションプラン発表および修了式全11回の学びを統合し、受講生が自施設における経営改善提案を発表。その後、修了式とディナーを実施する。	受講生全員

本プログラムの受講者が本学「経済・ビジネス研究科 サービス・アナリティクス専攻（仮称・2028年度設置構想中）」に進学した場合、本プログラムの修了を1単位として認定します。

受講に関する注意事項

受講について

- (1) 講義はハイフレックス（対面またはオンライン、一部オンラインのみ）、実地検証および修了式は対面で実施します。なお、業務等の都合により、当日の受講が難しい場合は講義後に配信される「オンデマンド配信」での受講も可能です。（オンデマンド配信については、申込受付後にお送りする受講案内で詳しくお知らせします。）
- (2) 対面での講義を行う会場は、講義開始時間の20分前から入室可能です。なお、出席（受付）は、個別にお送りする二次元コードをコードリーダーにかざすことで確認します。
- (3) オンラインで受講される際は、**講義開始の5分前までに、指定のURLよりご入室ください。**

修了証（修了要件）について

実地検証を含む全科目（12科目12コマ）のうち、7割以上出席した方に対し、修了証を交付いたします。なお、本プログラムの受講者が本学「経済・ビジネス研究科 サービス・アナリティクス専攻（仮称・2028年度設置構想中）」に進学した場合、本プログラムの修了を1単位として認定します。

受講上特別な配慮を必要とする方の受講について

身体に障害を有する等により、受講上特別な配慮を希望する方は、受講申込前に個別にご相談ください。

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報の流出や不正使用を防ぎ適切に利用していくため、「九州産業大学個人情報保護方針（プライバシー・ポリシー）」に基づき、適正な利用、管理、保護に努めてまいります。ご提出いただいた個人情報は、本講座に関連する業務および九州産業大学が実施するリカレント・リスクリング教育に関する情報提供のみに使用します。

傷害保険について

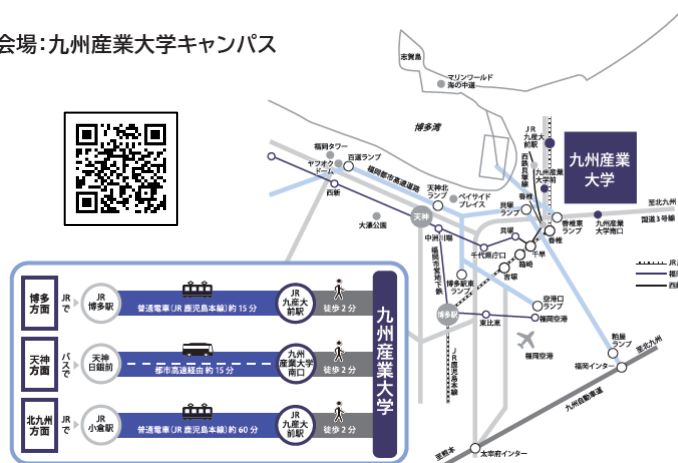
当プログラムの主催者として、プログラムのための保険には加入しませんので、傷害保険等の加入は受講者各人の判断により対応願います。

アクセス

講義会場への交通アクセス・学内マップは、本学ホームページをご参照ください。

アクセスマップ

会場：九州産業大学キャンパス



<https://www.kyusan-u.ac.jp/guide/summary/access.html>

学内マップ



原則として公共の交通機関のご利用をお願いいたします。



<https://www.kyusan-u.ac.jp/guide/summary/campus.html>

問い合わせ先

九州産業大学大学改革推進本部 教育企画推進室 リカレント・リスクリング教育担当

- 受付時間 | 平日9:00-17:30（昼休み11:20-12:20を除く）
- 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
- 092-673-5178 / 5513
- edu-office@ml.kyusan-u.ac.jp